

## 一般国道464号北千葉道路の建設促進に関する要望

一般国道464号北千葉道路は、東京外かく環状道路と成田国際空港を最短で結び、首都圏の国際競争力の強化を図るとともに、周辺道路の渋滞緩和による物流等の効率化や商工業の振興など地域の活性化に寄与し、災害時における緊急輸送ネットワークの強化に資する千葉県のみならず、我が国にとって大変重要な道路です。

現在、北千葉道路全長約43kmのうち、印西市から成田市間の13.5kmについては、国と県が協同して整備を実施しており、これまでに印西市若萩から成田市押畑間の9.8kmが暫定2車線で開通し、残る成田市押畑から大山間の3.7kmについては、県が整備を進めています。今後、成田国際空港の更なる機能強化の進展に伴い、交通需要の増加が見込まれることから、早期完成等に向けて更なる整備促進を図る必要があります。

また、未整備の市川市から鎌ヶ谷市間の約9kmを含む市川市から船橋市間の約15kmについては、これまでに国、県、高速道路株式会社等で構成する「千葉県道路協議会」において、専用部と一般部の併設構造とし、専用部は直轄事業と有料事業の合併施行とすることが確認されました。

この内、市川市と松戸市の区間の専用部1.9km、一般部3.5kmについては、令和3年度に直轄権限代行として事業化され、現在、用地取得へ向けた道路の設計などが進められているところであり、今般、国から用地買収に着手することが発表されたところです。県及び沿線市では、用地取得促進プロジェクトチームを設置し、用地取得体制の強化を図るなど、事業が円滑に進むよう国に最大限協力していくとともに、未事業化区間においても地籍調査を推進し、事業実施へ向けた環境を整えてまいります。

北千葉道路の重要性を鑑みると、事業着手された区間を早期に整備するとともに、市川市から船橋市間全区間を速やかに事業化していく必要があります。

つきましては、北千葉道路の早期全線開通が実現されるよう、次の事項について、特段のご配慮を賜りますよう、ここに要望いたします。

### 記

- 1. 国により事業中の北千葉道路（市川・松戸）については、速やかな用地取得に向け県と沿線市で最大限支援していくので、引き続き、事業を強力に推進すること。**

1. 市川市から船橋市間の未事業化区間については、沿線市による地籍調査の実施など事業実施環境を整えていくので、国による早期事業化を図ること。また、専用部については、直轄事業と有料事業の合併施行とすること。

1. 印西市から成田市間は、早期開通及び4車線化に必要な予算を確保すること。

1. 国道464号の全線の直轄編入を図ること。

1. 防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策の最終年度となる令和7年度においても必要な予算・財源を確保すること。また、令和6年能登半島地震などを踏まえ、国土強靱化実施中期計画を早期に策定し、切れ目なく、継続的・安定的に国土強靱化の取組を進めるために必要な予算・財源を通常予算とは別枠で確保すること。

1. 激甚化・頻発化する大規模自然災害の脅威・危機に即応するための地方整備局等の体制の充実・強化や災害対応に必要な資機材の更なる確保に取り組むこと。